

令和6年度 第1回 バルク関係基準分科会 議事録

I. 日時：令和6年4月3日（水）13：30～14：00

II. 開催方法：WEB開催

III. 出席者（敬称略、順不同）

主査 : 澤
委員 : 桑名、小出、熊井、藤原、山代、立松
事務局(KHK) : 加藤（一）、小川、樋渡
オブザーバー : 佐野（株式会社サイサン）
欠席 : なし

IV. 配布資料

資料1 バルク関係基準分科会委員名簿
資料2 委員等倫理心得
資料3 バルク関係基準の見直しについて
資料4 LP ガスバルク充填作業基準（KHKS 0744）の見直しについて
資料5 LP ガスバルク充填作業基準（KHKS0744）（案）
資料6 令和5年度第1回バルク関係基準分科会議事録（案）
資料7 令和6年度第1回バルク関係基準分科会に持ち越しとなった前回分科会での指摘事項及び対応案について
資料8 LP ガスバルク充填作業基準（KHKS 0744）見直し（案）
参考資料1 LP ガスバルク充填作業基準（KHKS 0744）見直し（案）（今回見直し箇所抜粋）
※資料2～資料5については令和5年度第1回分科会と同じ資料

V. 議事

1. 出欠確認等

事務局が、出席委員は7名であることを報告し、規格委員会規程第14条第1項で定める分科会の定足数（分科会委員の数の過半数（4名））を満たしていることを報告した。その後、配布資料の確認を行った。なお、本分科会は前回の分科会である令和5年度第1回バルク関係基準分科会からの継続検討であり、配布資料のうち、資料2～資料5については前回の分科会と同じ資料であることから、説明は省略する旨説明を行った。

2. 前回議事録（案）について

事務局が、資料6に基づき前回議事録（案）について説明を行った。なお、前回議事録（案）については、前回の分科会終了後、各委員に送付し確認済みであることから、内容に関する説明は省略する旨説明を行った。

その後、本議事録（案）について採決を行ったところ、7名全員の賛成（決議の要件：分科会委員の数（7名）の過半数（4名以上）の賛成があった場合）により可決された。

3. バルク関係基準の見直しについて

事務局が、資料7及び資料8並びに参考資料1を用いて、前回の分科会での指摘事項及び対応案を踏まえたLPガスバルク充填作業基準（KHKS 0744）の見直しについて説明を行った。

質疑は特になく、資料8の見直し案について採決を行ったところ、7名全員の賛成（決議の要件：分科会委員の数（7名）の過半数（4名以上）の賛成があった場合）により可決された。

4. その他

本日の議事録（案）については後日メールにて確認することとなった。

以上